

## 2. 計画を立てたり、順序立てて物事を進められなくなる

### 例：料理を順序よく作れなくなる

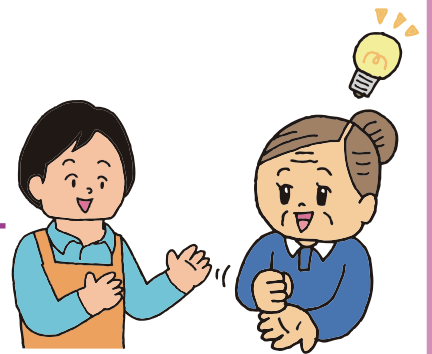
⇒認知症になると、計画を立てて、順序立てて物事を進めることが難しくなりますが、今何をしているか、次に何をすればよいか分かるようにサポートすれば、できることがあります。

#### ○こんな時は

「お手伝いしましょうか」と声をかけ、「次は～しましょうか」など、さりげなくサポートし、できることは行ってもらいましょう。役割を持つことで、本人の意欲につながります。

#### ×好ましくない対応

「○○も作れなくなったの!」と叱ったり、「料理は無理ね」と決めつけたりして、本人に代わって料理する。



## 3. 徘徊（出かけても目的地まで行けず道に迷う）

### 例：「家に帰る」といって出ていこうとする 近所なのに、道に迷って不安そうに歩いている

⇒徘徊にも認知症の人なりの目的や理由があります。若いころや結婚する前の実家を「自分の家」と思っていることもあります。

#### ○こんな時は

一緒に出かけて、ころ合いを見計らって「一緒に帰ろう」と誘導しましょう。また「何をしにいくの?」などと理由を尋ね、理由に対して本人が安心できるような対応をすることが大切です。近所でそんな方に出会ったら、さりげなく声をかけ、知っていれば家族などに連絡しましょう。

#### ×好ましくない対応

「○○(目的地)までは、遠くて行けない」と無理にやめさせたり、危険だからと家の中に閉じ込めたりする。

